

農作物共済及び園芸施設共済における金額被害率(全国平均)の推移

1. 農作物共済

(単位:%)

年産	水 稻	麦	主 な 被 害
平成 3	4.3	12.1	水稻: 全国的な気象被害及び病害により、作況指数95 麦: 都府県で湿害等により、小麦作況指数89
4	1.2	9.8	
5	16.3	9.2	水稻: 北日本及び東日本を中心に低温、寡照、西日本は台風等により、作況指数74
6	0.6	7.0	
7	0.8	25.8	麦: 北海道で降雨により、小麦作況指数58
8	0.3	21.5	麦: 北海道で日照不足、赤かび病等により、小麦作況指数64
9	0.3	9.0	
10	1.6	12.4	麦: 都府県で登熟不良、多雨による穂発芽等により、小麦作況指数71
11	1.4	13.0	麦: 北海道で雪腐病、登熟不良等により、小麦作況指数78
12	0.2	7.9	
13	0.4	7.1	
14	0.7	6.8	
15	7.9	6.6	水稻: 低温、いもち病により、作況指数90
16	2.7	3.7	水稻: 台風等により、作況指数98
17	0.4	4.4	
18	1.6	7.8	
19	0.6	3.4	
20	0.2	4.3	
21	0.8	21.1	麦: 北海道で低温・日照不足、長雨等、都府県で降雨により、小麦平均収量対比79%
22	0.4	31.4	麦: 北海道で高温、降雨、都府県で降雨、低温及び日照不足により、小麦平均収量対比68%
23	0.4	14.7	麦: 都府県で低温、降雨等により、小麦平均収量対比83%
24	0.2	7.2	
25	0.5	7.4	
3～22年産 平均	2.1	11.2	
6～25年産 平均	1.1	11.1	

注: 平成5年産水稻の実績金額被害率は23.8%であるが、料率算定に用いる基礎被害率には、支払共済金のうち著しく異常な災害に係る部分に相当する額(食料管理特別会計から繰入れた1,385億3,557万4千円)を除いた被害率(16.3%)を用いている。

2. 園芸施設共済

(単位:%)

年度	金額被害率 (全施設区分計)	主な被害
平成3	4.8	9月に台風17・19号の上陸により、東北・北陸・中国・九州地方を中心に全国各地で大きな被害が発生
4	1.1	
5	2.1	9月に台風13号により、中国・四国・九州地方の一部に大きな被害が発生
6	1.0	
7	1.2	
8	1.4	
9	1.2	
10	1.6	9月に台風5・7号により、東日本を中心に全国各地で大きな被害が発生
11	2.1	9月に台風18号により、中国・九州地方に甚大な被害が発生
12	0.9	
13	0.7	
14	1.1	
15	0.9	
16	3.8	9月に台風18号により全国各地で、台風21号により九州地方を中心に甚大な被害が発生。
17	1.0	
18	0.9	
19	0.7	
20	0.5	
21	0.9	
22	0.9	
23	0.9	
24	1.1	
25	2.7	26年2月の大雪により、関東地方を中心に大きな被害が発生
3～22年度 平均	1.4	
6～25年度 平均	1.3	